

令和6年度 民間における引退競走馬の利活用促進等に関する事業  
「引退競走馬でリオオリンピックに出場したボイド・マーティン氏の講習会」

## 実施要項

主催：公益社団法人全国乗馬倶楽部振興協会  
(協力：ダーレー・ジャパン株式会社)

## 1. 事業の目的

日本国内においては、これまでも乗馬クラブや学生馬術等にて引退競走馬が乗馬や馬術に転用されており、多くの引退競走馬が活躍してきました。さらに近年では、引退競走馬のセカンドキャリアにおける可能性として、馬術競技もその一つとして注目されています。

しかし、引退競走馬を乗馬や馬術にスムーズに転向させるためには、専門的な知識や調教技術が必要となります。また、多くの時間と労力を要します。そこで、引退競走馬でリオデジャネイロオリンピックの総合馬術競技への出場を果たした<sup>ボイド マーティン</sup>Boyd Martin選手を講師として招き、引退競走馬を乗馬や馬術へ転用・調教する上での知識と技術について、また今後の引退競走馬の更なる活躍と転用促進を学ぶことを目的とした講習会を開催することといたします。

## 2. 講師

<sup>ボイド マーティン</sup>  
Boyd Martin (USA)

2016年（リオデジャネイロ）オリンピック総合馬術に引退競走馬 Blackfoot Mystery にて出場。個人16位。

※別紙にプロフィール記載

## 3. 開催会場・日時

会場：JRA 馬事公苑（東京都世田谷区上用賀 2-1-1）

日時：令和6年11月11日（月）～13日（水）／実馬持ち込み講習会【3日間】

※見学も受け付けております（HP 申込フォームより）。

11日（月）	10:00～17:00	開講式・座学・実馬による騎乗講習
12日（火）	9:00～16:00	実馬による騎乗講習 質疑応答
13日（水）	9:00～16:00	実馬による騎乗講習 質疑応答・閉講式 終了次第退厩

※講習内容及び時間は、変更する場合があります。

※JRA 馬事公苑への直接のお問い合わせは受け付けておりません。

4. 参加条件 ※追加事項が発生した場合は、追って連絡いたします。

実馬持ち込み講習会【3日間】3日間を通して参加できる人馬を対象とします。

(1) 引退競走馬の乗馬・馬術への転用・調教に興味があり、以下のいずれかの資格を有する方。

(見学の方については、資格は不要です。)

- (公社) 全国乗馬倶楽部振興協会 乗馬指導者資格
- (公社) 全国乗馬倶楽部振興協会 乗馬技能認定1級
- (公社) 日本馬術連盟 騎乗者資格B級以上
- 全日本学生馬術連盟 騎乗者資格SA級
- 全日本高等学校馬術連盟 騎乗者資格HB級
- 日本社会人団体馬術連盟 騎乗者資格Aグレード
- 日本乗馬少年団連盟 騎乗者資格中級以上

(2) 受講馬は、競走馬として生産され、公益財団法人ジャパNSTADDBUCKインターナショナルに血統登録(内国産、外国産問わず)された馬とします。

(3) 講習は、■障害馬術クラス

■馬場馬術クラス

■総合馬術クラスに分けます。

※クラス分けの詳細については、締め切り後に決定いたします。

(4) 受講者は自ら用意した馬で受講してください。

(5) 馬の申込頭数は20頭程度を予定しております。応募者多数となった場合は、本協会において調整させていただきますのでご了承ください。(調整方法：①複数頭応募のクラブから調整、②競走馬として最終出走からのリトレーニング期間が短い馬を優先。)

(6) 受講者は何らかの傷害保険に必ず加入していることが条件となります。講習中の事故に対して、応急処置は行いますがその責は負いません。

また、未成年者(18歳未満)の参加については、保護者承諾書を提出していただきます。

(7) 総合馬術クラス受講者は「メディカルカード」を持参ください。

(8) 見学も受け付けておりますが、事前申込が必要です(HP申込フォームより)。見学者は、上記資格は問いません。座学講習については、会場の都合上制限する場合がありますので予めご了承ください。

5. 受講馬の防疫

※馬事公苑の入厩条件を満たしていることとします。「別紙1参照」。

## 6. 申込方法

(1) 申込締切日：令和6年10月21日（月）

(2) 受講料(見学科)：無料

(携行馬の入厩料は主催者が負担します。また、予算の範囲内で馬輸送費の一部を補助いたします。その他の経費に関しては、受講者にご負担ください。)

(3) 申込方法：

【受講者・見学者】

本協会HPの「申込フォーム」に必要事項を入力ください。

【指導者資格保有者】

上記に加え、本協会HPから「指導者資格更新要件の申請書」をダウンロードし、当日受付でご提出ください。

【満18歳未満の場合（見学者は除く）】「保護者承諾書」をダウンロードし、

当日受付でご提出ください。

【画像使用について】講習会の様子を一部HP等で公開する可能性がございます。

ご承諾いただけない場合は、用紙をダウンロードし当日受付でご提出ください。

(4) 参加通知：申込締め切り後に、受講可否の連絡をいたします。

(参加日7日前までに連絡のない場合は、本協会までお問合せください。)

(5) 問合せ先：

〒105-0004 東京都港区新橋4-5-4 JRA新橋分館5階

公益社団法人全国乗馬倶楽部振興協会

TEL：03-6402-5800

FAX：03-6432-0860

講習会ページへ

(申込フォーム)



## 7. その他

(1) 受講者・見学者は、「JRA馬事公苑施設の利用心得(全利用者対象)」を<sup>※1</sup>順守してください。

(2) 受講者・馬匹関係者は「馬事公苑入厩条件」を<sup>※1</sup>順守してください。

(3) 交通手段や昼食、宿泊等に関しては各自でお願いいたします。

(受講者)1頭に付き2台まで登録車両に対して通行証を発行いたします(申込者のみ)。

(受講者)1頭につき2名まで、有料にて夜間の休憩場所を利用いただけます(申込者のみ)。

※宿泊(休憩)施設利用にあたっては「利用心得」<sup>※1</sup>を順守してください。(1名1,705円)

(4) 乗馬指導者資格更新のための要件となる講習会です。上記申込方法をご確認ください。

(期間中いずれか1日の全スケジュールを受講・見学した方に限ります。)

(5) JRA馬事公苑内には獣医師・装蹄師は原則待機しておりません。

必要に応じて各自で連絡をお願いいたします

※個人情報、講習会業務にのみ使用し、本協会個人情報保護規程に従い適切に処理いたします。

※1 必ずご確認ください。

(JRA馬事公苑ホームページ内)

<https://jra.jp/facilities/bajikouen/taikai/>

□受講者・見学者：JRA馬事公苑施設の利用心得【全利用者対象】

□受講者・馬匹関係者：馬事公苑入厩条件／本要項最終ページにも添付しております

□宿泊者：JRA馬事公苑施設の利用心得【全利用者対象】内「休憩施設の利用方法について」



## 【講師紹介】

### Boyd Martin (ボイド・マーティン)

1979年8月20日生まれ

オリンピック総合馬術競技アメリカ代表選手

オーストラリア出身

2010年 世界馬術選手権 (WEG) 総合馬術出場 (ケンタッキー)

2012年 ロンドンオリンピック総合馬術出場

2014年 世界馬術選手権 (WEG) 総合馬術出場 (ノルマンディー)

2016年 リオデジャネイロオリンピック総合馬術出場

騎乗馬: ブラックフットミステリー号(Blackfoot Mystery) (競走馬時代 3戦0勝)

2018年 世界馬術選手権 (WEG) 総合馬術出場 (トライオン)

2021年 (東京) オリンピック総合馬術個人 20位。

2022年 世界馬術選手権 (WEG) 総合馬術団体 2位・個人 20位 (プラトニ・デル・ヴィヴァロ)

2024年 (パリ) オリンピック総合馬術個人 10位。

世界総合馬術ランキング 第5位。(2024年8月現在)

リオデジャネイロオリンピック総合馬術に出場を果たした 2頭の引退競走馬が世界の競馬関係者達の注目を集めた。その内の1組が、アメリカ代表のボイド・マーティン氏とブラックフットミステリー号である。

馬場馬術で減点 47.7、クロスカントリーはタイム減点の 3.2、障害馬術のファーストラウンドで減点 8。上位 25組みが出場できる個人戦決勝に進み、減点 12。最終減点が 70.9 点で 16 位/50 組の成績を残す。彼の元では、ブラックフットミステリー号だけでなく、ステディエディ号(Steady Eddie)(Fair Hill CCI3\* 2015 4 位) やネブルバードス号(Neville Bardos) (WEG2010 10 位)などの引退競走馬がレベルの高い総合馬術競技で活躍している。

2017年9月に行なわれた、世界最高レベルの総合馬術競技であるバーリー (Burghley Horse Trials CCI4\*) で、引退競走馬のステディエディ号が 10 位に入賞している。

シルバ夫人 (ドイツ出身、馬場馬術のグランプリライダー。) と共にペンシルバニア州コックランビルで自身の厩舎ウインジュラ USA を経営。冬季はサウスカロライナ州エイケンにあるステーブル・ビュー・インターナショナル・トレーニングセンターに拠点を置いている。

▶ボイド・マーティンオフィシャルサイト <http://www.boydandsilvamartin.com/>



#### ブラックフットミステリー号

NAME: Blackfoot Mystery

SEX: Gelding

COLOUR: Chestnut

HEIGHT: 17.1h

DATE OF BIRTH: 2004

COUNTRY OF BIRTH: USA

SIRE: Out Of Place

DAM: True Mystery

BREED: Thoroughbred

BREEDER: John O'Meara

OWNER: Blackfoot Mystery Syndicate

Photo by Cindy Lawler

## 馬事公苑入厩条件

馬事公苑診療所

2023年11月10日改定

馬事公苑へ入厩する際は、当苑内での馬の伝染病の発生を予防し馬の健康を守るため、以下の条件を満たしてください。また、貴施設で繋養するすべての馬に対し、軽種馬防疫協議会のワクチンプログラムに則ったワクチン接種を推奨します。

### 馬事公苑入厩条件

馬インフルエンザ予防接種を下記の通り実施していること。

#### 新入厩馬(馬事公苑に初めて入厩する馬)

- 1) 基礎免疫として2週間から2ヶ月以内の間隔で2回接種が実施されていること。
- 2) 基礎免疫完了後4週間以上7ヶ月以内に補強接種(初回補強接種)が実施されていること。

その後すべての補強接種は1年を超えない間隔で実施されていること。

\* 7ヶ月以内の間隔で春期と秋期に実施するのが望ましい

- 3) 入厩前2週間から7ヶ月の期間に補強接種が実施されていること。

ただし、初回補強接種が適切に実施されていない馬、又は補強接種間隔が1年を越えた馬については、再度基礎免疫を実施し2週間以上経過していること。

#### 再入厩馬(新入厩馬以外の馬)

- 1) 前回の入厩以降、すべての補強接種は1年を超えない間隔で実施されていること。

\* 7ヶ月以内の間隔で春期と秋期に実施するのが望ましい

- 2) 入厩前2週間から7ヶ月の期間に補強接種が実施されていること。

ただし、補強接種間隔が1年を越えた馬については、再度基礎免疫を実施し2週間以上経過していること。

※ただし、馬術競技会等で一時的に入厩する馬については、国内に馬インフルエンザ発生がない状況、かつ『日本馬術連盟馬インフルエンザ予防接種実施要領』を満たしている場合は入厩可能とする(馬インフルエンザ予防接種不備に対する制裁措置は適用しない)。

以上